

■「BIZTREK BackOffice」からの適格返還請求書（返還インボイス）発行方法

適格請求書発行事業者が、国内で行った課税資産の譲渡等につき、返品や値引き、割戻しなどの売上げに係る対価の返還等を行った場合には返還インボイスの交付義務があります。

インボイスが施行される2023年10月1日以降の売上に対して、対価の返還が必要になった際に発行します。

(注)金額が税込1万円未満である場合は、返還インボイスの交付義務が免除されます。

例えば、売手が負担する振込手数料相当額を売上値引きとして処理している場合、通常は振込手数料は1万円未満となりますので、売上値引き分の返還インボイスの交付は免除されます。

内容についてのご質問は国税庁インボイス相談窓口へ(0120-205-553)

※参考=国税庁ホームページ Q&A-問 28~30=>

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/qa/01-01.pdf>

●BIZTREK_BackOffice から発行する、適格返還請求書（返還インボイス）は以下が確認できるように入力の上、適格請求書保存方式による請求書、納品書（請求明細書）等が発行します。

(帳票のタイトルは「請求書」でも「納品書」でも適格返還請求書（返還インボイス）として発行できます)

適格返還請求書の記載事項

- | | |
|------------------------------|--|
| ① 適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び登録番号 | ⑤ 税率ごとに区分して合計した対価の返還等の金額
(税抜き又は税込み) |
| ② 対価の返還等を行う年月日 | ⑥ 対価の返還等の金額に係る消費税額等又は適用税率 |
| ③ 対価の返還等の基となった取引を行った年月日※ | |
| ④ 対価の返還等の取引内容(軽減税率の対象品目である旨) | |

※ ③については、対価の返還等の処理を合理的な方法により継続して行っているのであれば、「前月末日」や「最終販売年月日」をその取引を行った年月日として記載することも可能です。また、「〇月分」などの課税期間の範囲内で一定の期間の記載も可能です。

□適格返還請求書（返還インボイス）発行前の準備事項

○適格返還請求書（返還インボイス）の作成では、伝票明細に取引年月日等の情報の入力が必要となります。

伝票明細入力時は、明細区分 = 「9.摘要」での入力が必要となりますが、あらかじめ商品マスタに取引区分2 = 「摘要」のマスタが必要です。

商品マスタに「摘要」マスタ登録が無い場合、商品マスタ（「自社1」メニュー=>「商品登録」）新規登録を以下を参考に行なってください。

(例) 商品マスタ「摘要」用

伝票や請求書で商品コードを印字している場合、伝票 = 「発行形式」、月締請求書 = 「出力内容」のオプションから商品区分が「摘要」で登録された明細の商品コードのみ印字しない設定が行えます。

伝票明細入力時、商品名にデフォルトで表示されます。必要な情報の入力フォーマットを予め登録していると便利です。

商品区分1 共用 商品区分2 摘要 単位 A B C 入数 0 容量 0

税率 1 10% (2023/07/23現在の税率) 消費税区分 外税 免税対象外

売上単価 税抜 0 消費税 0 利益率% 0.0

仕入仕切率% 0.0 原価 税抜 0 税込 0

固定売上単価 税抜 0 税込 0

標準単価 税抜 0 消費税 0 税込 0

数量別単価コード 登録日 2023/06/26

【仕入・在庫】

○上記と同様に、月締の請求書にてまとめた値引として返還インボイスとする場合、売上傳票にて伝票明細入力時は、明細区分=「3.値引」での入力が必要となります。

1 商品に対する値引ではないため、こちらも摘要と同様に商品マスタに取引区分2 = 「値引」のマスタがす。

商品マスタに「値引」マスタ登録が無い場合は、商品マスタ（「自社1」メニュー=>「商品登録」）新規登録を以下を参考に行なってください。

(例) 商品マスタ「値引」用

◎「売上傳票」から発行する帳票で適格返還請求書（返還インボイス）を発行する場合

※「納品書」「請求明細書」をインボイスとしている場合（外税額通知=「伝票毎」設定）
「納品書」「請求明細書」にて返品の返還インボイスを作成する例にて説明します。

○売上傳票入力画面

- ・「伝票日付」 対価の返還を行なった年月日を入力。(返品、値引を行なった日)
- ・「伝票明細」 明細区分=「2」返品、「3」値引 を選択し、商品内容を入力します。
上記の明細に対する返還元内容（年月日、伝票番号等）を、明細区分=「9」摘要を選択
->商品コード（予め商品マスタに登録した「摘要」マスタを選択）にて登録。

<適格返還請求書の出力例>

「発行形式」にて適格請求書発行の設定（以下をオン）の上、印刷します。

・「区分記載請求書等保存方式で印字する」

※夏頃リリースのインボイス対応版では、名称が「適格請求書等保存方式で印字」と変更になりますが、機能は同様です。

・「消費税率毎の内訳を印字」をオンにする。

※複数税率が混在した伝票を発行している場合は「明細行に消費税率を印字」もオンに設定。

納品書		No510000059		
2023年 10月 20日				
531-xxxx 大阪府大阪XXXXXX インテリア雑貨ショップ田中 請求先名2 様	マーベル商事株式会社 代表取締役 山田 太郎 〒111-1111 東京都港区xxx 第一ビルF3 登録番号: T1234567890123			
TEL.03-xxxx-xxxxx FAX.03-xxxx-xxxxx お客様コードNo. 100100001	担当: 岡田 尚也			
下記のとおり納品致しましたのでご査収下さい。				
品番・品名	数量	単位	単価	金額
オリジナルアニマル置物 セット大 (10%) 金種セット大 2023年10月05日 (No.510000020) 返品分	-2	個	7,500	-15,000
■外税 10% 対象額: -15,000 /税				-1,500
摘要:			外税	-1,500
			合計	¥-16,500

◎ 「請求書」(締請求) から「適格返還請求書 (返還インボイス)」で発行する場合

月締の請求書を適格請求書 (インボイス)として発行する場合、返品や値引分の適格返還請求書 (返還インボイス)とまとめて発行を行います。

※ 月締の請求書をインボイスとする場合、請求書形式は「明細式 (白紙用紙)」「明細式 (ヒサゴ)」での発行。(得意先マスタ「外税額通知」 = 「請求書毎」設定)

以下の例では、月締請求に対して10%の値引を一つの適格請求書としてまとめて行なった際の入力方法を説明します。

・ 適格請求書 (インボイス) 分の伝票入力

日常の掛売上の売上傳票は通常通り登録します。

※伝票では消費税計算は行いません、消費税内訳を印字したや還請求書 (返還インボイス) の入力は、締日日付にて以下のように入力を行います。

・ 適格返還請求書 (返還インボイス) 分の伝票入力

[売上伝票訂正]★2020bプログラムマーベル商事株式会社

売上伝票訂正 伝票区分 0 [0.掛売 1.現売] 外税額通知:請求書毎

伝票日付 2023/10/31 伝票No 220 請求日 2023/10/31

受注No 0 受注日 00/00/00 見積No 0 見積日 00/00/00

得意先 100100000 ファンシーショップ

直送先

(請求先) 100100000 ファンシーショップ 発注者 発注No

担当者 12 宮崎 洋子 摘要1

備考 摘要2

本支店 本社 回収予定 2023/11/10

取引区分 1:売上 2:返品 3:値引 4:経費 9:摘要 明細数: 2

単価実績参照 得意先 100100000 商品

区	倉庫/商品コード	商品名	(入数・箱数)	数量	単価	金額	消費税/総額
1		(適格返還請求書対応分)					抜+10%
9	919999999999999				0		
2		2023年10月請求分一括値引					抜+10% -5,220
3	929999999999999				0	-52,200	-57,420

[日付]

対価の返還を行なった年月日を入力。(返品、値引を行なった日)

請求書の下部に表示したい場合、請求締日日付で登録。

「伝票明細」

明細区分 = 「2」返品、「3」値引 を選択し、商品内容を入力します。

この例の場合、請求書の明細にて適格返還請求書の旨をわかりやすくするため、

1 明細目に明細区分 = 「9」 摘要を選択->商品コード (予め商品マスタに登録した「摘要」マスタを選択) にて登録。

2 明細目に明細区分 = 「3」 値引を選択し、一定期間に対する値引である旨の返還元内容 (値引対象の期間) を、入力します。

* 今回の値引は、一定期間まとめた値引となるため、あらかじめ商品マスタに登録した取引区分 2 = 「値引」のマスタを選択します。

< 適格請求書 (インボイス) と適格返還請求書 (返還インボイス) をまとめた請求書の出力例 >
請求書発行画面の「出力内容」にて適格請求書発行の設定 (以下をオン) の上、印刷します。

・「区分記載請求書等保存方式で印字する」

※夏頃リリースのインボイス対応版では、名称が「適格請求書等保存方式で印字」と変更になりますが、機能は同様です。

・「消費税率毎の内訳を印字」をオンにする。

※複数税率が混在した伝票を発行している場合は「明細行に消費税率を印字」もオンに設定。

530-xxxx 大阪府大阪市北区 梅田XXXXXXX 駅ビル ファンシーショップ 大阪駅前店 様 TEL.03-xxxx-xxxxx FAX.03-xxxx-xxxxx お客様コードNo.100100000		請求書 No. 1 - 1 2023年 10月 31日 締 (末日締)				
		マーベル商事株式会社 代表取締役 山田 太郎 〒111-1111 東京都港区xxx 第一ビルF3				
毎度ありがとうございます。 下記の通り御請求申し上げます。		登録番号 T1234567890123	お支払予定日 2023年 11月 10日			
前回御請求額	御入金額	振込手数料	繰越額			
62,038	0	0	62,038			
		御買上額	今回御請求額			
		516,780	¥578,818			
日付	伝票No	品名	数量	単位	単価	金額
23.10.10	210	オリジナル花瓶(陶器) blac大	10	個	4,000	40,000
		オリジナル花瓶(陶器) blac中	4	個	4,000	16,000
		オリジナル花瓶(陶器) blac小	45	個	4,000	180,000
23.10.15	216	オリジナルアニマル置物 セット大	6	個	1,000	6,000
		ジュエリーボックス red大	56	個	5,000	280,000
23.10.31	220	(適格返還請求書対応分)				
		2023年10月請求分一括値引				-52,200
		(外税対象額 : 469,800)				
		— ◇消費税内訳◇ 対象額 消費税 —				
		■外税 10% : 469,800 / 46,980				
		[税抜金額] 469,800				
		[消費税等] 46,980				
		[税込金額] 516,780				
					【御買上計】	469,800
					外税額	46,980
					【合計】	516,780

※請求明細は売上傳票の「請求日」の順に表示されます。

(通常、変更しなければ「請求日」は「伝票日付」と同じにセットされます。)

返品や値引で入力した伝票のみをまとめて下部に集計することができません。

請求書の一番下に表示したい場合は、売上傳票の入力日を締日の日付で入力する方法をご検討ください。

◎ 「支払明細書」で「適格返還請求書（返還インボイス）を発行する場合

BIZTREK_BackOffice では掛仕入の支払明細書のみ、適格請求書（インボイス）と適格返還請求書（返還インボイス）をまとめて発行することで、適格返還請求書（返還インボイス）への対応を行うことができます。

仕入伝票や発注伝票では適格請求書（インボイス）を発行できないため、適格返還請求書（返還インボイス）とすることはできません。

以下の例では、仕入の適格請求書（インボイス）と返品分（適格返還請求書（返還インボイス）対象）を1件の適格請求書（インボイス）としてまとめて支払明細書を発行する場合を例に説明します。

・適格請求書（インボイス）分の伝票入力

日常の掛仕入の仕入伝票は通常通り登録します。

※伝票では消費税計算は行いません。

支払明細書の締日で一括して「外税」消費税分の消費税額を仕入伝票作成します。

・適格返還請求書（返還インボイス）分の仕入伝票入力

「掛買」設定のみ対象となります。

仕入伝票入力

伝票区分 0 1.掛買仕入 2.掛買仕入以外 3.現買仕入以外 税区: 課税

伝票日付 2023/11/30 伝票No 10000155 精算日 23/11/30 請区: 適

発注No 0 発注日 00/00/00

仕入先 00100001 中田商事株式会社

返品、値引を行なった年月日を入力。
支払明細書の下部に表示させるには、支払の締日で登録

(支払先) 00100001 中田商事株式会社

担当者 22 西口 颯太 摘要1

備考 摘要2

本店 本社 支払予定 2023/12/10

区	倉庫/商品コード	商品名	(入数・箱数)	数量	単価	金額
1		(適格返還請求書対応分)				外税 10%
9	9199999999999999			0	0	0
2	001 本社	オリジナルアニマル置物 セット大				外税 10%
2	0001000000000000	全種セット大		-1 個	2,495	-2,495
3		2023年10月05日 (No.9000005) 返品分				外税 10%
9	9199999999999999			0	0	0
4					0	0

いつの仕入に対する返品か、年月日、伝票番号等を入力

「日付」

対価の返還を行なった年月日を入力。(返品、値引を行なった日)

支払明細書の下部に表示したい場合、支払締日日付で登録。

「伝票明細」

明細区分 = 「2」 返品、「3」 値引 を選択し、商品内容を入力します。

この例の場合、支払明細書の明細にて適格返還請求書の旨をわかりやすくするため、

1 明細目に明細区分 = 「9」 摘要を選択 -> 商品コード (予め商品マスタに登録した「摘要」マスタを選択)にて登録。

2 明細目に明細区分 = 「2」 返品を選択し、返還商品に登録。

3 明細目に上の明細に対する返還元内容 (年月日、伝票番号等) を、明細区分 = 「9」 摘要を選択 -> 商品コード (予め商品マスタに登録した「摘要」マスタを選択)にて登録。

＜適格請求書（インボイス）と適格返還請求書（返還インボイス）をまとめた支払明細書の出力例＞
 支払明細書発行画面の「出力内容」にて適格請求書発行の設定（以下をオン）の上、印刷します。

・「区分記載請求書等保存方式で印字する」

※夏頃リリースのインボイス対応版では、名称が「適格請求書等保存方式で印字」と変更になりますが、機能は同様です。

・「消費税率毎の内訳を印字」をオンにする。

※複数税率が混在した伝票を発行している場合は「明細行に消費税率を印字」もオンに設定。

前回残高		当月支払高	調整額	繰越金額	当月仕入高	当月残高
0		0	0	0	177,830	¥177,830

日付	伝票No	品名	数量	単位	単価	金額
23.11.02	10000056	オリジナルニマル置物 セット大 (10%)	10	個	6,500	65,000
		オリジナルニマルクッキー (8%★)	7	枚	480	3,360
23.11.15	10000105	オリジナルニマル置物 red大 (10%)	100	個	500	50,000
		オリジナルニマル置物 red小 (10%)	100	個	495	49,500
23.11.30	10000144	(適格返還請求書対応分)				0
		オリジナルニマル置物 セット大 (10%)	-1	個	2,495	-2,495
		2023年10月05日 (No.9000005) 返品分				0
23.11.30	10000155	消費税				12,465
【合計】						177,830

消費税率内訳		対象額	消費税
■ 外税 10%	:	162,005 /	12,197
■ 外税 8%★	:	3,360 /	268
[税抜金額]		165,365	
[消費税等]		12,465	
[税込金額]		177,830	

※支払明細表は仕入伝票の「支払日」の順に表示されます。

(通常、変更しなければ「支払日」は「伝票日付」と同じにセットされます。)

返品や値引で入力した伝票のみをまとめて下部に集計することができません。

支払明細書の一番下に表示したい場合は、仕入伝票の入力日を締日の日付で入力する方法を検討ください。

※その他の注意事項※

BIZTREK_BackOfficeの「入金伝票」では消費税の計算を行わない為、「7. 値引」の入力には対応していません。
 適格返還請求書（返還インボイス）として発行する必要がある場合は、売上伝票での入力を行ってください。